

茨城県教育目標
ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し 協力し合う心を育てる

令和7年度 森戸小学校の教育 校訓 賢く 優しく 逞しく

境町の教育目標
他人を思いやり、道徳心のある人間
自ら学び、考え、行動する、個性と想像力豊かな人間
郷土を愛し、感動する心をもつ人間

3つの「やるぞ！」
自分で やるぞ！
みんなで やるぞ！
最後まで やるぞ！
やるぞ！やるぞ！やるぞ！

学校教育目標
自ら学び 心豊かにたくましく生き抜く子どもの育成
～すべての子どもの可能性を引き出し 共に伸びゆく学校～

5つの「キョウソウ」
共走：協力して進む
共想：意見・経験を共有
共創：新たな価値を創造
協創：認め合い課題解決
協奏：協力して目標達成

◆児童の合言葉◆

「も・り・と」がいっぱい
① もっと 笑顔に！
② リーダー いっぱい！
③ ともだち いっぱい！

めざす児童像
進んで学習する子
なかよく助け合う子
元気でたくましい子

めざす学校像
笑顔あふれる学校
信頼と魅力ある学校
安心・安全な学校

めざす教師像
人間性豊かな教師
使命感のある教師
専門性を磨く教師

◆教師のテーマ◆

組織目標
子ども達の主体的な言動を生み出す仕掛けをしよう！
～機会・場の設定、問いかけの工夫、事前指導の重視、見守る指導の確立～

研究テーマ
筋道を立てて考え表現し、
伝え合う能力を育てる
～算数科における探究的な学び
の活動を通して～

知 学びを深める『かしこく』 主体的・対話的で深い学びの実現		徳 心を育てる『やさしく』 豊かな心と自己肯定感の育成		体 体を鍛える『たくましく』 自己管理能力と体力の向上	
【取組の重点】 1 コミュニケーション能力の育成 ◇表現する場の提供 →個人→ペア→グループ→全体 ◇多様な方法で表現できる場の設定 →言葉 文字 絵 紙 ICT など ◇オンラインによる英会話の充実 2 ポータブルスキル・家庭学習の定着 ◇英会話力 タイピング力 プレゼン力 ◇英語検定試験受験の推奨 ◇個に応じた家庭学習の工夫と定着 →ICTを活用した家庭学習 3 「分かる・楽しい」授業の提供 ◇児童個々が見付けける課題づくり ◇ICTを活用した複線型の授業展開 ◇地域資源を活用した体験学習の実践 ◇分かった、できたの確認場面設定		【取組の重点】 1 豊かな心と感性を育てる教育の推進 ◇心の居場所づくり(楽しい学校・学級づくり) ◇道徳教育の充実 ◇「ありがとう」の奨励 ◇感動場面の提供 ◇文化芸術の本物に触れる行事の実施 ◇読書活動の奨励 2 人権教育の推進 ◇人権意識の日常化(標語・集会等) ◇人権に関する学級活動実施 ◇積極的なボランティア活動の奨励 ◇出前講座「命の学習」の実施 3 特別活動の充実 ◇縦割り班活動・異学年交流の推進 ◇学校間等の交流活動の実施 ◇地域と交流のある行事の実施		【取組の重点】 1 健康教育の充実と自己管理能力の育成 ◇自己管理能力を育む安全教育の推進 ◇食育、保健指導、メディア教育の充実による自己管理能力の育成 2 体位・体力・運動能力の向上 ◇運動の特性を意識した授業づくり ◇業間運動、外遊びの奨励 ◇年間を通した体育的行事の展開 3 学校防災教育の推進 ◇避難訓練、引き渡し訓練など、親子・地域と連携した防災教育の実践 ◇「自分の命は自分で守る」意識・判断力・行動力の育成	
【数値目標】 ◇学校生活の中で、自分の考えを表現する場がある 90% ◇自分なりの方法で自分の考えを表現できる 85% ◇楽しくOL英会話ができた 80% ◇英会話力が向上した 90% ◇タイピングコンテストの実施 →合格者 70% ◇英検受験合格率 70% ◇ICT活用家庭学習の実施 1週間4回以上 100% ◇進んで授業に参加した 90% ◇ICT活用可能場面の設定 →1授業2場面 95% ◇地域活用の体験学習 6回/年 ◇分かった、できたを実感 80%		【数値目標】 ◇学校・学級に楽しみがある 95% ◇日常生活で実践した 85% ◇「ありがとうの木」 10枚/人 ◇1行事1場面 80% ◇音楽鑑賞会・茶道教室・書道教室等の実施 2回/年 ◇年間50冊+α読書 85% ◇いじめをしない 100% ◇人権に関する議題 6回/年 ◇ボランティア回数 12回/人 ◇4・6年生実施 2回/年 ◇自分たちの手でできた 80% ◇「境特別支援学校」「夢彩の舎」との相互交流 各2回/年 ◇あいさつ運動交流会 8回/年 ◇その他 学校3回 学年3回/年		【数値目標】 ◇食育に関する授業 3回/年 ◇性教育・メディア教育講演会 各学年1回/年 ◇生活アップカード 長期休業中 ◇清潔調べ 毎週 ◇歯みがき教室 全学年 ◇食後の歯みがき 100% ◇体力テストA+B 60% ◇運動会等 4行事/年 ◇避難訓練の実施 4回/年 火災 不審者 地震 無予告 引渡し訓練 3回/年 集合型 ドライブスルー型	

※数値目標=学校アンケート(保護者・教職員・児童)：「よくあてはまる、だいたいあてはまる」の割合

信頼される 開かれた 学校づくり
1 学校・家庭・地域との協働による連携・協力体制の構築
2 教育活動における地域人材・教育資源の効果的な活用
3 学校評価を通じた課題意識・解決の手立て・成果の共有
◇学校を知っていただくための情報発信(学校だより・HP・マチコミ etc)
◇地域の人材や教育資源を活用した体験活動の奨励
◇学校評価の目的・意図・結果と考察の共有

教職員の資質能力の向上
1 授業創造力とコミュニケーション能力の向上 (OJT研修の充実)
2 働きがい高める働き方改革の推進 (メリハリのある勤務時間)
3 みんなの笑顔を守る、服務規律の遵守 (コンプライアンス研修の日常化)